

# 磁歪測定を用いた $UTe_2$ のメタ磁性研究

スピン三重項超伝導体として注目を集めている $UTe_2$ に対して、三宅厚志助教らが55Tまでのパルス磁場下における高精度な磁歪測定を行いました。その結果はメタ磁性転移後の異方的格子歪の存在を捉えており、この転移による超伝導の消失・発現の起源を知る重要な手がかりになります。

三宅氏が4月18日に投稿した論文は、5月17日に出版され、JPSJのEditors' Choiceにも選定されています。

詳細は以下をご参照ください。  
物性研ニュース

<https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/news2.html?pid=15850>

JPSJホームページ

<https://journals.jps.jp/doi/10.7566/JPSJ.91.063703>

